



There is always HOPE

- 1974 (昭和49) 年 北上市大通りにて初代 碓井義久 (35歳) が創業。JR北上駅西口最寄り付近にあった実家の物置小屋を改築し生産開始。初代が友人や知人から中古の汎用工作機械を導入し、創業者1人でスタート。
- 1980 (昭和55) 年 現在の地 (北上市村崎野) に移転し、自宅と工場と隣り合わせの建物を建設。従業員は3~4人となり地元・黒沢尻工業高校の定時制課程 (2012年に閉課) の生徒もアルバイトに入り活躍。
- 1982 (昭和57) 年 市場の多様なニーズに応えるため、金属加工の自動化に挑み、東北でいち早くシンコムのCNC自動旋盤を導入。それまでの汎用機ではできなかった複雑かつ高精度で高品質な部品を「より早く・より安く」お客さまに提供できる24時間稼働体制を確立。
- 1984年~1990年 大手OA機器のプリンターシャフトを大量生産。土・日・祝日も24時間フル稼働。
- 1989 (平成元) 年 2代目 長男・碓井浩太郎 入社。
- 1990 (平成2) 年 第2工場建設。10月4日「有限会社ウスイ製作所」法人化。
- 1991年~ 人件費の高騰により、日本のものづくりの多くの生産拠点が中国や東南アジアに移管。ウスイ製作所も売上の7割を占めていたプリンターシャフトの仕事を失う。
- 1996年~ 自動車部品メーカーから「弊社の製造部門で加工困難な部品があり、加工先を探している」という相談を受け、数年間も受注不足な状況が功を奏し、当時2代目専務取締役だった碓井浩太郎 (28歳) が2週間以上かけ加工条件や切削工具の改良研究を重ねる。その結果、高精度のまま安定した加工を可能にするだけでなく、加工時間を40%も削減する自動車部品の切削加工に成功。これによりお客さまの信頼も得て、複数の自動車部品類をはじめ、医療装置部品、半導体製造装置部品などの分野へと裾野を拡大。
- 2000 (平成12) 年 北上市の中小製造業の企業としていち早く自社のホームページを開設。
- 2000年代 ITバブルの崩壊により経営スタイルを見つめ直すため、知見をひろげるべく北上市を飛び出し、セミナー、勉強会、講習会などに積極的に参加。
- 2010年代 工場の“見える化”を図るため、工作機械の稼働状況を確認するシステムや社内監視カメラを自社内で制作し設置を推進 (現在16台)。
- 2012 (平成24) 年 中小町工場のモチベーション向上と国内外の製造業者同士の出会いの場としてスタートした「全日本製造業コマ大戦」に、第2回仙台大会から参戦。

地域のものづくり企業が他企業と連携することで新たな価値を生み出すためのオープンな情報交換の場「モノヅクリンクネット大阪例会」に初参加。
- 2014 (平成26) 年 3S (整理・整頓・清掃) 活動で実績のある枚岡合金工具株式会社・古芝義福社長をお招きし、プライベート講義を実施。「3Sで社員の幸福を叶える！」の目標を掲げ、3S活動がスタート。

幸福度アンケートを自社で制作し数値化。(幸福度、初回16%が10年後には86.5%の達成に至る)

地元・北上市で自ら3度も開催した「第3回全日本製造業コマ大戦 北上場所」の北東北地区大会で優勝。
- 2015 (平成27) 年 3Sをキーワードに元気な企業の輪を岩手でひろげていこうと「第1回いわて3Sサミット」を企画・運営。以降、コロナ前の第6回まで中心メンバーとして参画。

フランスの大手自動車部品メーカーの一次サプライヤーとして製品の供給がスタート。
- 2017 (平成29) 年 弊社代表が市内にある「北上コンピュータ・アカデミー」の特任講師に就任。以降毎年、特別授業を実施。
- 2018 (平成30) 年 Well-being! 「働き方改革! ~社員も家族もボスも~一度きりの人生 仕事も私生活もハッピーに!」と題してNPO法人ファザーリンクジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏をお招きし、プライベート講義を実施。社員と幸福な会社の姿を描く。
- 2020 (令和2) 年 「第6回いわて3Sサミット」で念願の大賞を受賞。世界最大の3S活動カンファレンスとして知られる「大阪3Sサミット2020」に岩手代表として参加。[コロナ過のため、Web配信・ZOOM開催]
- 2021 (令和3) 年 築40年以上の歳月が経過した3つの工場をリフォーム、外観はオールブラックに一新。
- 2022 (令和4) 年 弊社代表 碓井浩太郎がK.N.F (北上ネットワーク・フォーラム) の代表に就任。

10月、北上では3回目となる「モノヅクリンクネット総会 in 北上」(K.N.F協賛)を開催。コロナ禍の制限が解除され、全国から参加した企業・団体と交流を図る。
- 2023 (令和5) 年 毎週火曜に行っている3Sランチミーティングのメニューがヘルシーフードに。敷地内の畑で野菜も育て若手男子社員と女子社員が腕ふるう出来立ての料理 (たっぷり野菜で腸内環境を考慮) を囲みながら実施。さらに3Sランチミーティングが進化し、みんなが毎日利用できる「社員食堂」へ。
- 2024 (令和6) 年 創業50周年を迎える。(設立34年)



50th anniversary history notes

~ウスイ製作所を支えたもの~

有限会社 **ウスイ製作所**

Since 1974



1974年。工業化が進む 北上市とともに ウスイ製作所、誕生。

激動の50年を支えたもの。

1974（昭和49）年に創業したウスイ製作所は、工業都市として生まれ変わろうとする北上市の発展とともに「丸物切削加工のスペシャリスト集団」として成長してきました。

その間、生産拠点の中国への移転、ITバブルの崩壊、リーマンショック、東日本大震災、新型コロナウイルス感染症など多くの苦難に見舞われました。

しかし、それらを乗り越えて北上市の住宅街にある従業員10数名の小さな町工場が、2024年に創業50周年を迎えられたのも、多くの出会いに支えられてきたからだウスイ製作所は考えます。

もちろん私たちも市場の多様なニーズと時代の変化に対応するため、さまざまなチャレンジを続けてきました。



1982年にいち早く金属加工の自動化に取り組むためCNC自動旋盤を導入したのも、複雑かつ高精度で高品質な製品を「より早く・より安く」お客さまにご提供できるようにするため。

さらに、そこで積み重ねた信頼をバックボーンにいち早く2000年に自社ホームページの運営に挑んだお陰で、2015年にはフランス大手自動車部品メーカーの一次サプライヤーとして製品を供給するようになるなど、私たちのお客さまは世界へとひろがっています。

また、従業員ひとりひとりがやりがいを持って働ける環境づくりを改めてみんなで考え直そうと、2014年から「3S（整理・整頓・清掃）活動」もスタート。

「3Sで社員の幸福を叶える！」を合言葉に社員一丸となって行った取り組みが評価され、2020年度の「第6回いわて3Sサミット」では大賞を受賞する栄誉を得ました。

多くの出会いが、成長の糧に。

しかし、こうしたチャレンジができたのも、背中を押してくれたたくさんの出会いがあったから。



▲ 枚岡合金工具株式会社 古芝義福社長



川端政子先生▶

地元のものづくり企業の仲間たちで行っている無尽「五日会」、地域の発展を願って活動する「北上商工会議所」、3S活動のノウハウを惜しみなく教えてくださった枚岡合金工具株式会社・古芝義福社長や川端政子先生、3Sをキーワードに元気な企業の輪を岩手にひろげていこうと取り組む「いわて3Sサミット」、地元の若手経営者たちで新しいことに挑む団体「K.N.F」（北上ネットワーク・フォーラム）……。

さらに、若手経営者の仲間の輪を全国にひろげてくれた「日本商工会議所青年部」、日本のものづくりを本気で応援したいという仲間と出会えた「モノヅクリンクネット」、全国の中小製造業が自社の技術と誇りを賭けて作成したコマで戦う「全日本製造業コマ大戦」などなど……。

地域で、全国で、そこでのさまざまな出会いに刺激を受け、励まし励まされ、現在のウスイ製作所があります。（usui 50th anniversary future notesに続く）



RAND NEW
ITAKAMI